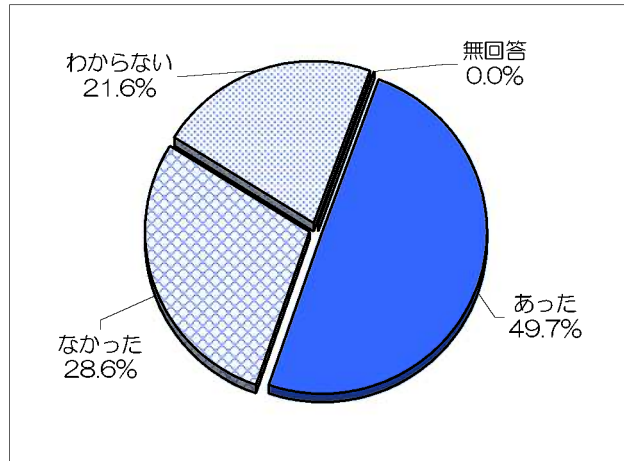


発送数	回収数	%
716	199	27.8%

	回収数
病院	4
医科診療所	117
歯科診療所	78
計	199

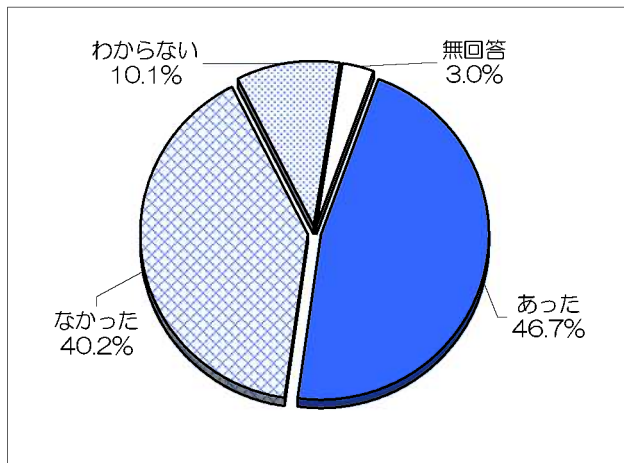
設問1 この半年間に、主に患者の経済的理由から、治療を中断または中止する事例がありましたか

	件数	%
あった	99	49.7%
なかった	57	28.6%
わからない	43	21.6%
無回答	0	0.0%
計	199	



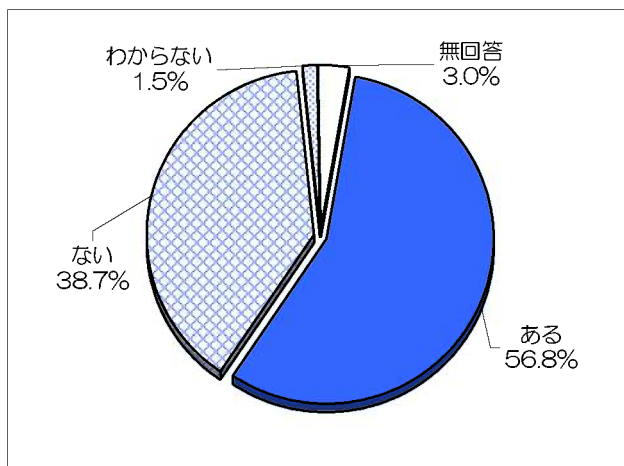
設問2 この半年間に、患者さんから、医療費負担を理由に検査や治療、投薬を断られたことがありますか

	件数	%
あった	93	46.7%
なかった	80	40.2%
わからない	20	10.1%
無回答	6	3.0%
計	199	



設問3 この半年間に、先生の医療施設では患者一部負担金の未収金がありますか

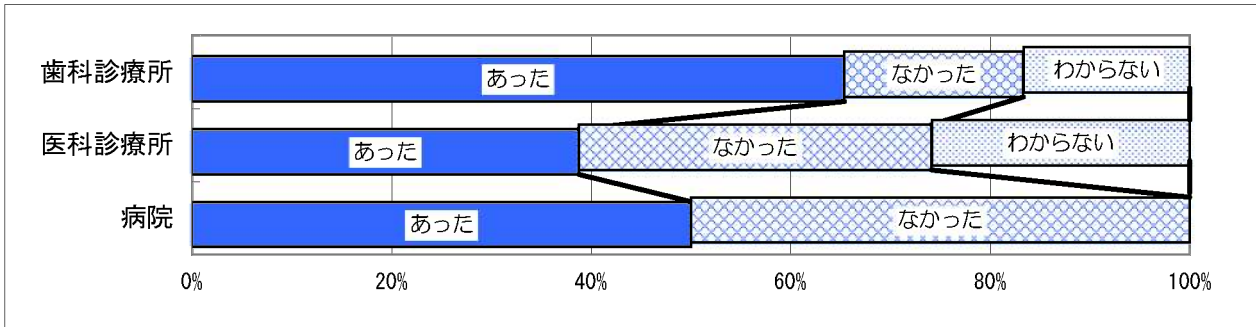
	件数	%
ある	113	56.8%
ない	77	38.7%
わからない	3	1.5%
無回答	6	3.0%
計	199	



【クロス集計】医療機関別

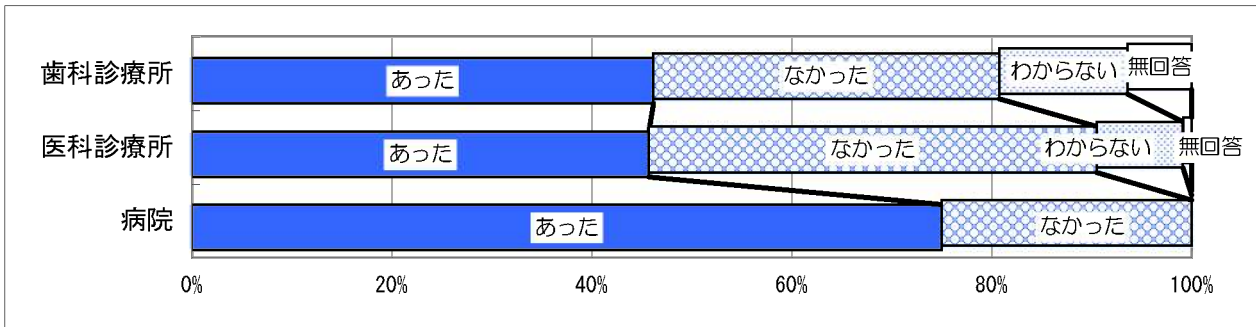
設問1 この半年間に、主に患者の経済的理由から、治療を中断または中止する事例がありましたか

	病院	%	医科診療所	%	歯科診療所	%	計
あった	2	50.0%	45	38.8%	51	65.4%	98
なかった	2	50.0%	41	35.3%	14	17.9%	57
わからない	0	0.0%	30	25.9%	13	16.7%	43
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
計	4		116		78		198



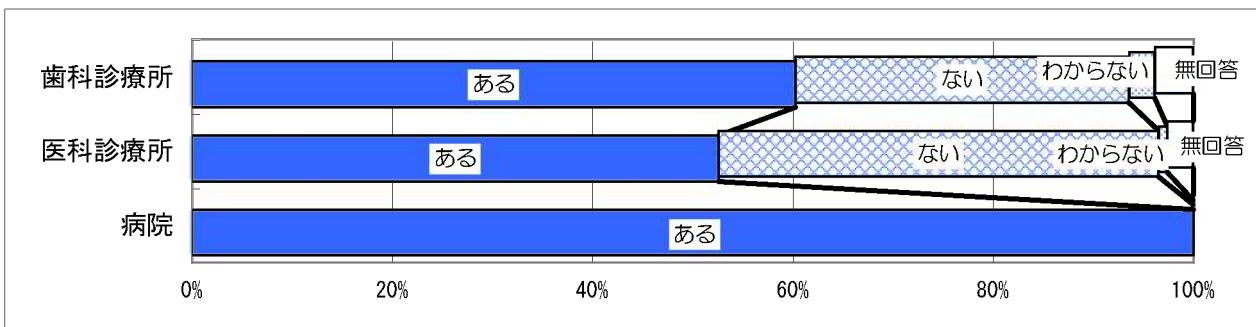
設問2 この半年間に、患者さんから、医療費負担を理由に検査や治療、投薬を断られたことがありますか

	病院	%	医科診療所	%	歯科診療所	%	計
あった	3	75.0%	53	45.7%	36	46.2%	92
なかった	1	25.0%	52	44.8%	27	34.6%	80
わからない	0	0.0%	10	8.6%	10	12.8%	20
無回答	0	0.0%	1	0.9%	5	6.4%	6
計	4		116		78		198



設問3 この半年間に、先生の医療施設では患者一部負担金の未収金がありますか

	病院	%	医科診療所	%	歯科診療所	%	計
ある	4	100.0%	61	52.6%	47	60.3%	112
ない	0	0.0%	51	44.0%	26	33.3%	77
わからない	0	0.0%	1	0.9%	2	2.6%	3
無回答	0	0.0%	3	2.6%	3	3.8%	6
計	4		116		78		198



記入欄

設問1-1 中断・中止した患者さんの病名

医科

- 1 高血圧症 26
- 2 糖尿病 21
- 3 脂質異常症 10
- 4 気管支喘息 3
- 5 変形性膝関節症 3
- 6 変形性脊椎症 2
- 7 不安抑うつ状態 2
- 8 左鎖骨骨腫瘍の疑、胸骨骨腫瘍の疑
- 9 脳梗塞、うっ血性心不全
- 10 慢性肝炎
- 11 胃潰瘍等消化器疾患
- 12 軽度の脳梗塞後遺症etc
- 13 SAS(睡眠時無呼吸症候群)
- 14 糖尿病網膜症、緑内障
- 15 肝硬変症
- 16 続発性月経
- 17 社会不安障害、統合失調症
- 19 痛風、肝機能障害、爪カンジダ
- 20 生活習慣病の中年の無症候者の中止が増えた。
- 21 胃潰瘍
- 22 腰痛症
- 23 糖尿病の増進型で光凝固が必要だが、生活があるので光凝固を行なえない。その後は来院しなかった。
- 24 甲状腺疾患
- 25 糖尿病+高血圧症

歯科

- 1 歯周病治療 29
- 2 補綴 12
- 3 う蝕治療(C) 10
- 4 カリエス治療 6
- 5 根尖性歯周炎 5
- 6 義歯 4
- 7 欠損 4
- 8 根管治療 2
- 9 感染根管治療 2
- 10 (補綴)C、MT
- 11 中断は増えたような気はしますが理由不明です。
- 12 補綴治療+歯周治療をしており中断。数ヶ月後に再受診した際に聞いたら、お金がなくて来れなかったとのこと。
- 13 ブリッジ、義歯など一部負担金1万円単位になる治療
- 14 他の部位の検査治療をする医療費の支払いができない方が多くなってきている。
- 16 クラウン&ブリッジ
- 17 欠損補綴において装着前に無断中止が多いです。特に前歯部のテンポラリークラウンあるいはリテーナー装着後。
- 18 智歯抜歯
- 19 歯髄炎
- 20 c1によるextとその後の補綴
- 21 インレーのセット(G2)、クラウンのセット
- 22 抜髄後の治療中断

- 23 冠未装着(C3処置歯)、仮歯のまま中断
- 24 歯周病であっても腫れや痛みがなくなると中断
- 25 多数歯欠損、歯根ノウ胞、RCT中断
- 26 中断した患者さんは、羞恥心もあるので自ら述べる事は少ない。連絡も無く中断する事が多い様に思われる。

病院

- 1 統合失調症、うつ病
- 2 糖尿病

設問2-1 断られたのはどのような検査や治療内容でしたか。

医科

- 1 血液検査 11
- 2 投薬 4
- 3 心電図 3
- 4 MRI 3
- 5 レントゲン 3
- 6 胃内視鏡 3
- 7 24時間心電図 2
- 8 HbA1c検査 2
- 9 心エコー 2
- 10 胸部レントゲン検査 2
- 11 インスリン注射 2
- 12 視野検査 2
- 13 胃透視 2
- 14 脂質検査 2
- 15 内視鏡検査 2
- 16 定期検査としての血液、尿検査
- 17 リスパダールコンスタ
- 18 頸動脈エコー、糖尿病、高血圧の新薬
- 19 FBS検査
- 20 一般の胸部X線
- 21 腹部-胸部等のCT-スキャン
- 22 喘息の投薬、高すぎるため断られたことあり
- 23 全ての検査
- 24 超音波検査が必要な患者様で、経済的な事を理由に延期してほしいと訴えあり。
- 25 X-P、手術
- 26 合併症の検査、インスリン治療を断られました。
- 27 高血圧症、高脂血症の患者さんの血液検査、心電図などの検査をしたいのだが、経済的理由で断られたので症状を観察して投薬のみで加療している。
- 28 胃ファイバースコープ、超音波等の検査
- 29 高脂血症の検査
- 30 頭部MRIや頭部CTをofferすると、多くの方で顔色が曇る。採血を予定すると、今日は食事をしてしまったから次回へという断り方が多い。(多くなった)
- 31 「今日はお金の持ち合わせがないので次回にして下さい(検査に関して)」特に検査内容や治療内容には関係ないと思われた。
- 32 脳梗塞疑いで検査を勧めたが、もう少し先にして欲しいと言われた。支払いを待つことにして施行。
- 33 視力、眼圧測定(病気のfollowが出来なくなります)
- 34 漢方治療
- 35 アレルギーのRAST検査
- 36 胃カメラ
- 37 病原大腸菌検査、投薬の増
- 38 経口血糖降下剤の追加、血糖自己測定、大腸内視鏡検査、注腸検査
- 39 新薬の追加処方
- 40 網膜光凝固治療、白内障手術

- 41 経済的理由から投薬、検査を制限してほしいと言われた。
- 42 ホルモン検査拒否、ホルモン剤の投与、経済的理由で。
- 43 胸部レントゲン検査(心不全等の症状あるも拒否へ)
- 44 エコー
- 45 関節リウマチの生物学的製剤の使用
- 46 抗アレルギー剤の内服を、今日は持ち合わせがないのでいりませんと。
- 47 糖尿病:血糖測定の数、2ヶ月に1回→先延ばし 慢性胃炎:投薬中止
- 48 検査と薬物療法
- 49 一般的な血算、生化学等の血液検査
- 50 緑内障だが、視野検査や眼圧を検査しないで長軸のみで良いという人が多くなった。糖尿病で散瞳検査はしたくない。
- 51 貧血検査
- 52 数名はあったと思いますが、よく把握しておりません。
- 53 尿検査
- 54 GF
- 55 耳鼻の写真、聴力検査
- 56 長期の治療は継続的に続けられないので、一度の診察で何とかしてほしいとの要望を受けることができないため。(検査の必要性が理解してもらえない)
- 57 生化学
- 58 往診回数を2回から1回に

歯科

- 1 補綴治療 4
- 2 「我慢するから」や「あるから」との返答が若干あります。特に鎮痛剤。 3
- 3 う蝕歯の治療部位の限定(この歯だけ治療してほしいという患者さんの希望) 3
- 4 レントゲン 3
- 5 う蝕処置 3
- 6 歯周病 2
- 7 歯周外科手術 2
- 8 義歯 2
- 9 応急処置だけで、検査はしないで下さい。 2
- 10 X-P検査、歯周組織検査 2
- 11 精密検査、パノラマ撮影、痛み止め
- 12 新義歯にしないで(必要だが)増歯修理を希望した。
- 13 入れ歯いらない。歯周病治療はここまでで良い。お金ないからこの先のかぶせものもいらない。
- 14 Brの形成等
- 15 歯周治療など自覚症状はないが長期にわたって治療が必要となりそうな治療
- 16 歯石除去や歯周病治療はしなくていい。痛みを除去してくれればクラウン&ブリッジはいらない。
- 17 ポケット検査は痛い、除石などひびいて不快
- 18 リストラで月5000円位しか支払いできないので、治療を少なくしてほしいと言われた。
- 19 抗生剤は要らないが、鎮痛剤は要ると言った事例
- 20 P検査
- 21 初期カリエスの治療
- 22 前歯部冠装着(中断)。断られたのではないが、治療継続が経済的理由で来院できない人が増えた。
- 23 Per or c1によるextとその後の補綴
- 24 うがい薬
- 25 抜歯
- 26 パノラマ
- 27 ご家族に衛生士さんがおり、歯周病の検査は基本検査のみにして欲しいとのことで、精密検査や歯周外科処置は控えたいとの事があった。
- 28 痛みを伴わないカリエスはもっと大きくなってから希望。
- 29 そこだけと言われて、他部位あきらかに歯科的治療を必要とすると思われるのに、検査も投薬もできない方がいらっしやる。
- 30 根管治療

病院

- 1 検査の中止
- 2 ジェネリック希望者が増えた。
- 3 喘息、発作時のみ当院に来る、他の病院へは行っていない。なので1年～半年に1回の割合で受診、無保険で100%で毎回支払う。必要な薬だけほしいと話す。

設問4 その他、患者さんに関して受診状況でお気づきの点がありましたらご記入下さい。

医科

- 1 生活保護の増加 7
- 2 資格証明書での受診者が増えてきている。 3
- 3 支払いを給料日や年金受給日まで待って下さいとおっしゃる方が何人かいらっしゃいます。 2
- 4 次回持参、そのために受診なしで(次回払いで)大口はなし。
- 5 社保→国保へ(子供が失業のため)
- 6 今のところ無保険者は無いようです。
- 7 投薬で1ヶ月分、2ヶ月分の投薬を希望する患者さんが増えています。経済的理由であります。特に高血圧、糖尿病、心疾患の方の場合説明はしていますが、医学上病名によっては長期投与は危惧されます。受診の抑制の結果であると思います。医師はもちろんのこと、中医協の方々も充分お分かりのこととは思いますが。
- 8 みなさんお困りのようです。
- 9 「資」と市の医療費貸付制度利用者が増えました。
- 10 経済的理由で薬を安いものがあれば変えてほしいとか、へらせる薬があったらへらしてほしいという事がありました。(ジェネリックがあればかえています)
- 11 投薬を長期希望(3ヶ月分)。後発品を希望。
- 12 患者さんの負担を考えながら治療している。
- 13 症状が特にない、高血圧症、高脂血症etcの場合、間引き服用が増えた。30日分処方→40日→45日後に来院するパターン等々。
- 14 「せち辛い」世の中になったように思います。
- 15 今年に入って外来患者数が減少している傾向にあります。
- 16 保険がコロコロ変わる事が多くなった。
- 17 保険の切替の際などで、保険証の未提示の方が多い。(資格証明書の持参少ない)
- 18 客観的に見れば働けそうなのに、何故この人が生保になっているのだろうか疑問に感ずる患者は多々みかける。認定基準はどうなっているのだろうか。(今回のアンケートの趣旨とは相反することかと思われます)
- 19 あまり変化はないようです。
- 20 無保険者が増え、自費での希望があった。
- 21 検査したらどの位費用がかかるとか、手術料や紹介先での入院費用をたずねられることがあります。
- 22 慢性疾患の患者がある日突然来院しなくなることがある。
- 23 国保患者で9月24日入院、一切の支払なし。9月30日期限の保険証を置いていった。10月1日から保険証再発行。計画的犯行の感あり。
- 24 治療費(当日の料金を気にして、いくらかかるのかの問い合わせで内服や治療を決める人が去年は2~3人でしたが、今年は10人以上いました。(経済的に苦しいようです。特に3割負担の人々)
- 25 社保が減った。訪問診療を断られた。
- 26 高額な治療になるときは、保険者に高額医療の負担金の割戻しがある、入っている生命保険の特約にあてはまることがあるなど、負担を軽くする情報を教えて、患者さんが知らないで気がつくことがあります。
- 27 去年よりは、経済的理由で中断・中止する人や、投薬を断る人は減少している。
- 28 当院においては、以前と状況に大きな変化ありません。保険証が頻繁に変る人が時々います。(1ヶ月間保険証なしで診察することあり)
- 29 資格喪失後もそのまま申請なしで受診している方が増えました。
- 30 投薬日数の延長。今まで1ヶ月30日分にて受診→2~3ヶ月分希望とのこと。(主として、県立病院がそうだからとの理由を言われて)
- 31 血液検査を避ける様で、受診回数も2~3ヶ月に1回等になっている患者が目立つ。
- 32 糖尿病の増延型で光凝固治療を行ったが、終了後は来院しないで未納のまま。
- 33 若年者及び失業者等は未収金でもやむを得ないと思います。
- 34 景気低迷の為と思うが、必要な検査の受診率抑制(窓口自己払い)みられる。
- 35 投薬回数を減らしてくれという希望(Ex 4回/月→1回/月、1回/月→1回/3月)。薬の減量。
- 36 特に目立ったことは生じておりません。

歯科

- 1 痛い所、気になる所だけを治療してほしいという人が増えた。 4
- 2 治療に要する金額の提示や予算を聞かれる。 4
- 3 生活保護者が増えている。市役所の担当課から「治療はまだ終わりませんか」と言われる。 4
- 4 歯科の場合は症状が消えると途絶えがちになります。 2
- 5 治療途中で来院しなくなる患者さんがいる。
- 6 老人の来院が減少。痛みがあり、時間経過後(2週間とか1ヶ月とか)に来院。不定愁訴の来院が増加(内省的傾向の人が来院か?)
- 7 口腔内の状況が良くない。約束が守れない。
- 8 保険証はあるが、今手持ちのお金が無いといって一部負担金を数日支払いをしないまま、未来院になった。
- 9 自己中心的な患者が増加しているように思われる。
- 10 特別変化はありません。(気づきません)
- 11 国保、生保が増えて中断が多い。
- 12 任意継続保険が増えた気がします。
- 13 1口腔単位の治療をしない人が増えた。(痛い所のみ希望が多い)経済的・時間的余裕がないとのこと。
- 14 中断した患者さんは、羞恥心もあるので自ら述べる事は少ない。連絡も無く中断する事が多い様に思われる。
以前にくらべて自分の体、健康を大切にしたいと思われる人々が少なくなったと思われる。日々の生活をするのにやっと
といった方が増えているのではないかと感じられる。
- 15 期限切れの保険証を持ってくる。
- 16 1人の患者が1ヶ月に来院する回数が減った。
- 17 治療の内容を聞くだけではなく、「料金」を気にして大丈夫なら処置してほしいという感じの人が前より多くなった。(内容より、お金の方を気にしてる)
- 18 経済的理由でとは言わないが、時間がないからとか今は痛くないからとの理由で中断、中止する場合があります。
- 19 期限切れの保険証(退職・転職による無保険者)がそのまま使っている。返戻や保険者からの問い合わせが増えている。
- 20 医療券での受診が増えた。
- 21 協会健保等から国保になる方が増えました。
- 22 アルバイトをかけもちしないと生活できないから、病院にかかる時間もお金もない。残業しないと給料が不足するから時間がない。
- 23 社保から国保への変更があった様である。
- 24 景気が低迷し、給料の安いパートが多いのか診療、痛み消失すると中断ケース多くなった。
- 25 宅老所施設等入居者の受診が減った。
- 26 保険の有効期限が切れたので通院できない方がおりました。
- 27 治療継続の必要性を説明しても、痛みがなくなるとキャンセルする人が多い。
親が無保険者の子供の治療費を助成して欲しい。親の責任で子供が本来受けられるべき治療を受けられないのは非常に
- 28 かわいそうで、子供に罪はない。高校卒業までは手を差しのべてあげるべき。
- 29 リコール葉書に対する応答率の低下ならびに定期健診希望者の減少。
- 30 収入が少なく、治療費が払えない自営業(飲食関係)又、フリーター等が増えた。
- 31 生保より社保になったら治療途中で来院しなくなった。
- 32 生保のKrが増えた。満70才の1割負担になるまで受診を控えるKrが多い。70才未満の3割負担の時は我慢していると思われる。(Pと義歯、CのKrに多い)
- 33 短期保険の患者が増えた。
- 34 無保険者が増えた。応急処置希望。
当院は歯科。調査の趣旨は分かるが、経済的理由で治療を中止するか否かを、診療側の主観で正しい判断となるのであろうか?
- 35 患者側にアンケートでも出して尋ねる方がまだ説得力があるのでは?(質問に合っていない感想でスミマセン)